



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月13日

上場会社名 日本ギア工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6356 URL <https://www.nippon-gear.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 治夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 林 秀樹 TEL 03-6363-3170
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月24日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	9,555	△0.7	2,105	△1.0	2,152	0.1	1,550	0.7
2024年3月期	9,622	28.0	2,128	120.6	2,151	115.3	1,539	124.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	108.90	—	13.1	14.4	22.0
2024年3月期	108.13	—	15.0	15.7	22.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,233	12,561	82.5	882.30
2024年3月期	14,677	11,096	75.6	779.37

(参考) 自己資本 2025年3月期 12,561百万円 2024年3月期 11,096百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,289	△884	△384	4,496
2024年3月期	748	△331	△245	4,475

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00	113	7.4	1.1
2025年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	113	7.3	1.0
2026年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00		7.7	

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	△8.1	700	△21.4	720	△21.7	500	△20.0	35.12
通期	9,300	△2.7	2,060	△2.2	2,090	△2.9	1,480	△4.5	103.95

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	14,280,000株	2024年3月期	14,280,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	42,754株	2024年3月期	42,654株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	14,237,296株	2024年3月期	14,237,418株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14
4. その他	15
(1) 生産、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しなどにより景気は緩やかな回復傾向が継続した一方で、資源価格の高騰や物価高に加え円安の影響などにより物価上昇が進展しました。また、イスラエルを巡る緊張や地政学的リスク、中国経済の停滞、長期化するロシア・ウクライナ紛争等に加え、米国新政権による関税等の見直しにより、世界経済の先行きに不確実性がさらに高まる状況となり、景気の先行きは未だ不透明な状況で推移しております。

当社のセグメント別受注状況は、歯車及び歯車装置事業ではバルブ・アクチュエータにつきまして受注は増加いたしました。ジャッキ、その他増減速機、歯車につきましては減少いたしました。工事業につきましては、受注は減少いたしました。

その結果、当事業年度の受注高は95億93百万円（前事業年度比2.0%増）、売上高は95億55百万円（同0.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上原価が52億89百万円（前事業年度比2.4%増）、販売費及び一般管理費は21億60百万円（同7.1%減）となりました。これにより、営業利益は21億5百万円（同1.0%減）、経常利益21億52百万円（同0.1%増）、当期純利益15億50百万円（同0.7%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

①歯車及び歯車装置事業

a. バルブ・アクチュエータ

受注高は上下水道、鉄道船舶用が増加したことにより前事業年度比14.1%増加いたしました。売上高は火力発電所、原子力発電所向けが減少したことにより、前事業年度比1.2%減少いたしました。

b. ジャッキ

受注高は上下水道、半導体・液晶向けが減少したことにより、前事業年度比10.0%減少いたしました。売上高は自動車用、半導体・液晶向けが減少したことにより、前事業年度比4.1%減少いたしました。

c. その他増減速機

受注高は火力発電所、紙・パルプ向けが減少したことにより、前事業年度比7.8%減少いたしました。売上高は石油・ガス、化学向けが増加したことにより、前事業年度比33.3%増加いたしました。

d. 歯車

受注高は鉄道船舶用、産業機械用が減少したことにより、前事業年度比30.2%減少いたしました。売上高は特殊車両用、産業機械用が減少したことにより、前事業年度比23.5%減少いたしました。

②工事業

受注高は火力発電所、鉄鋼向けが減少したことにより、前事業年度比0.4%減少いたしました。売上高は火力発電所、原子力発電所向けが減少したことにより、前事業年度比6.2%減少いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

流動資産は、前事業年度末と比べ46百万円減少し107億83百万円となりました。これは主に現金及び預金が3億20百万円増加いたしました。売上債権等が3億42百万円、棚卸資産が21百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べ6億2百万円増加し44億50百万円となりました。これは主に建設仮勘定が3億7百万円、ソフトウェアが28百万円、ソフトウェア仮勘定が39百万円、投資有価証券が77百万円、前払年金費用が1億54百万円増加したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末と比べ8億60百万円減少し、20億16百万円となりました。これは主に補助金収入に対する圧縮未決算特別勘定が1億93百万円増加いたしました。仕入債務が6億26百万円、1年内返済予定の長期借入金1億6百万円、未払法人税等が1億17百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比べ48百万円減少し6億55百万円となりました。これは主に繰延税金負債が79百万円増加いたしました。長期借入金1億50百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末と比べ14億65百万円増加し、125億61百万円となりました。これは主に利益剰余金が14億22百万円、その他有価証券評価差額金が43百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末と比べ20百万円増加し44億96百万円(前事業年度比0.5%増)となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、12億89百万円(同72.2%増)となりました。これは主に税引前当期純利益22億81百万円、減価償却費2億34百万円、売上債権の減少3億76百万円の収入に対し、仕入債務の減少6億30百万円、前払年金費用の増加1億54百万円、債務免除益53百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、8億84百万円(同166.9%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4億94百万円、無形固定資産の取得による支出95百万円、定期預金の預け入れによる支出3億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、3億84百万円(同56.8%増)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出2億56百万円、配当金の支払額1億27百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社の事業を取り巻く環境は、国内での原子力発電所は再稼働の期待が見られる一方で、火力発電所も含め定期検査工事には時間がかかると思われ、厳しい状況が依然として続いております。

このような状況の中で、当社の基本方針である「他社との競争に打ち勝ち、着実な成長をする企業を目指す」をスローガンに顧客満足と収益の向上に努め、引き続き海外顧客の開拓に取り込んでまいります。

2025年度も引き続き、新商品の開発に注力することにより、研究開発費の支出や、老朽化した設備の更新を進めることにより減価償却費も増加するため、2025年度の事業目標を売上高93億円、経常利益20億90百万円とし、この目標の達成を目指して全社一丸となって努力してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は現在、主に日本国内に限定されており、海外での活動も殆ど無いことから、当面は日本基準を採用することとしております。しかしながら、今後の外国人株主の比率の推移及び海外における業務の動向や国内他社の国際財務報告基準(IFRS)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討を行いたいと考えております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年 3 月31日)	当事業年度 (2025年 3 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,475,606	4,796,297
受取手形	210,479	101,929
電子記録債権	1,793,668	1,215,934
売掛金	1,982,256	2,292,159
契約資産	63,300	97,214
商品及び製品	210,639	204,089
仕掛品	576,718	390,387
原材料及び貯蔵品	1,418,855	1,590,389
前払費用	34,966	45,933
前渡金	28,283	18,283
その他	34,634	30,613
流動資産合計	10,829,407	10,783,231
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,064,601	2,067,645
減価償却累計額	△1,873,968	△1,894,369
建物（純額）	190,632	173,275
構築物	128,331	136,976
減価償却累計額	△119,622	△121,536
構築物（純額）	8,709	15,440
機械及び装置	3,792,587	3,813,181
減価償却累計額	△3,323,155	△3,353,342
機械及び装置（純額）	469,432	459,838
車両運搬具	1,378	4,358
減価償却累計額	△1,138	△2,399
車両運搬具（純額）	239	1,958
工具、器具及び備品	1,399,199	1,460,815
減価償却累計額	△1,349,236	△1,410,024
工具、器具及び備品（純額）	49,962	50,791
土地	1,013,291	1,013,291
リース資産	484,881	465,363
減価償却累計額	△484,881	△465,363
リース資産（純額）	0	—
建設仮勘定	36,455	343,538
有形固定資産合計	1,768,723	2,058,133
無形固定資産		
ソフトウエア	72,681	101,421
ソフトウエア仮勘定	15,400	55,000
借地権	21,047	21,047
その他	6,822	6,779
無形固定資産合計	115,951	184,248

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	982,806	1,060,316
施設利用会員権	4,326	3,992
長期前払費用	—	13,441
前払年金費用	908,161	1,062,964
その他	72,175	71,409
貸倒引当金	△4,326	△3,992
投資その他の資産合計	1,963,144	2,208,132
固定資産合計	3,847,819	4,450,514
資産合計	14,677,227	15,233,746
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	897,954	430,296
買掛金	482,645	323,351
1年内返済予定の長期借入金	144,147	37,620
未払金	446,207	290,141
未払費用	69,968	68,347
未払法人税等	501,956	384,281
契約負債	48,219	35,492
圧縮未決算特別勘定	—	193,300
預り金	81,278	60,319
賞与引当金	205,034	193,832
流動負債合計	2,877,411	2,016,983
固定負債		
長期借入金	222,317	72,175
長期預り金	5,000	5,000
退職給付引当金	1,358	1,100
資産除去債務	167,222	167,407
長期末払金	—	22,337
繰延税金負債	305,570	384,987
その他	2,175	2,175
固定負債合計	703,643	655,182
負債合計	3,581,055	2,672,166

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金		
資本準備金	448,348	448,348
その他資本剰余金	396,193	396,193
資本剰余金合計	844,542	844,542
利益剰余金		
利益準備金	24,075	24,075
その他利益剰余金		
別途積立金	1,600,000	1,600,000
繰越利益剰余金	6,788,638	8,210,903
利益剰余金合計	8,412,713	9,834,978
自己株式	△15,707	△15,764
株主資本合計	10,630,348	12,052,555
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	465,823	509,024
評価・換算差額等合計	465,823	509,024
純資産合計	11,096,171	12,561,580
負債純資産合計	14,677,227	15,233,746

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	9,622,022	9,555,548
売上原価		
製品期首棚卸高	262,630	210,639
当期製品製造原価	5,115,671	5,283,178
合計	5,378,302	5,493,817
製品期末棚卸高	210,639	204,089
製品売上原価	5,167,663	5,289,728
売上総利益	4,454,359	4,265,819
販売費及び一般管理費	2,326,250	2,160,041
営業利益	2,128,108	2,105,777
営業外収益		
受取利息	26	1,200
受取配当金	24,986	31,549
受取賃貸料	137	137
貸倒引当金戻入額	233	334
出向者負担金	14,700	7,251
受取補償金	—	7,052
その他	5,351	4,758
営業外収益合計	45,435	52,283
営業外費用		
支払利息	2,457	1,836
支払手数料	1,495	1,500
契約解約損	2,325	—
寄付金	10,013	—
為替差損	3,241	430
その他	2,528	1,394
営業外費用合計	22,062	5,161
経常利益	2,151,481	2,152,900
特別利益		
固定資産売却益	—	9,080
補助金収入	28,574	66,052
債務免除益	—	53,411
特別利益合計	28,574	128,544
税引前当期純利益	2,180,056	2,281,444
法人税、住民税及び事業税	623,018	680,051
法人税等調整額	17,572	50,992
法人税等合計	640,590	731,043
当期純利益	1,539,465	1,550,400

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 388, 800	448, 348	396, 193	844, 542	24, 075	1, 600, 000	5, 348, 835	6, 972, 910	△15, 638
当期変動額									
剰余金の配当							△99, 662	△99, 662	
当期純利益							1, 539, 465	1, 539, 465	
自己株式の取得									△68
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1, 439, 803	1, 439, 803	△68
当期末残高	1, 388, 800	448, 348	396, 193	844, 542	24, 075	1, 600, 000	6, 788, 638	8, 412, 713	△15, 707

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	9,190,614	249,282	249,282	9,439,896
当期変動額				
剰余金の配当	△99,662			△99,662
当期純利益	1,539,465			1,539,465
自己株式の取得	△68			△68
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		216,540	216,540	216,540
当期変動額合計	1,439,734	216,540	216,540	1,656,274
当期末残高	10,630,348	465,823	465,823	11,096,171

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1, 388, 800	448, 348	396, 193	844, 542	24, 075	1, 600, 000	6, 788, 638	8, 412, 713	△15, 707
当期変動額									
剰余金の配当							△128, 135	△128, 135	
当期純利益							1, 550, 400	1, 550, 400	
自己株式の取得									△57
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1, 422, 264	1, 422, 264	△57
当期末残高	1, 388, 800	448, 348	396, 193	844, 542	24, 075	1, 600, 000	8, 210, 903	9, 834, 978	△15, 764

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	10,630,348	465,823	465,823	11,096,171
当期変動額				
剰余金の配当	△128,135			△128,135
当期純利益	1,550,400			1,550,400
自己株式の取得	△57			△57
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		43,201	43,201	43,201
当期変動額合計	1,422,207	43,201	43,201	1,465,408
当期末残高	12,052,555	509,024	509,024	12,561,580

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,180,056	2,281,444
減価償却費	185,518	234,151
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,363	△11,201
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△116	△258
前払年金費用の増減額 (△は増加)	13,984	△154,802
受取利息及び受取配当金	△25,012	△32,748
支払利息	2,457	1,836
有形固定資産除却損	310	0
為替差損益 (△は益)	△35	3
有形固定資産売却損益 (△は益)	△99	△9,080
債務免除益	-	△53,411
契約解約損	2,325	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△233	△334
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,022,759	376,381
契約資産の増減額 (△は増加)	△20,210	△33,914
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△269,202	21,346
仕入債務の増減額 (△は減少)	182,334	△630,435
契約負債の増減額 (△は減少)	△185,305	△12,726
未払又は未収消費税等の増減額	54,468	△63,103
圧縮未決算特別勘定の増減額 (△は減少)	-	193,300
その他の資産の増減額 (△は増加)	△33,342	△9,573
その他の負債の増減額 (△は減少)	102,373	△59,988
その他	15,589	184
小計	1,178,736	2,037,068
利息及び配当金の受取額	25,012	32,748
利息の支払額	△2,340	△1,805
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△452,465	△778,089
営業活動によるキャッシュ・フロー	748,942	1,289,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	100	10,781
有形固定資産の取得による支出	△293,516	△494,466
無形固定資産の取得による支出	△33,748	△95,608
投資有価証券の取得による支出	△4,833	△5,883
敷金及び保証金の差入による支出	△261	△1,149
定期預金の預入による支出	-	△300,000
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	645	1,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△331,614	△884,922
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△142,877	△256,669
リース債務の返済による支出	△2,582	-
配当金の支払額	△99,521	△127,578
自己株式の取得による支出	△68	△57
財務活動によるキャッシュ・フロー	△245,049	△384,305
現金及び現金同等物に係る換算差額	35	△3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	172,314	20,690
現金及び現金同等物の期首残高	4,303,292	4,475,606
現金及び現金同等物の期末残高	4,475,606	4,496,297

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、歯車及びジャッキ、バルブ・アクチュエータ等の製造・販売を行っている「歯車及び歯車装置事業」と販売した歯車装置のメンテナンスを行う「工事業」の2部門にて事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「歯車及び歯車装置事業」と「工事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	7,119,152	1,608,842	8,727,995
一定の期間にわたり移転される財	—	894,027	894,027
顧客との契約から生じる収益	7,119,152	2,502,869	9,622,022
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,119,152	2,502,869	9,622,022
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,119,152	2,502,869	9,622,022
セグメント利益	1,239,598	888,510	2,128,108
セグメント資産	3,128,914	818,349	3,947,264
その他の項目			
減価償却費	171,999	13,518	185,518
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	296,962	6,710	303,672

(注) 1. セグメント利益の合計は、損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	7,207,629	1,416,381	8,624,011
一定の期間にわたり移転される財	—	931,537	931,537
顧客との契約から生じる収益	7,207,629	2,347,918	9,555,548
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	7,207,629	2,347,918	9,555,548
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	7,207,629	2,347,918	9,555,548
セグメント利益	1,291,997	813,780	2,105,777
セグメント資産	3,448,878	803,788	4,252,667
その他の項目			
減価償却費	218,349	15,801	234,151
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	546,897	3,736	550,633

(注) 1. セグメント利益の合計は、損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメントに対する固定資産の配分基準と関連する減価償却費の配分基準が異なっております。

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	3,947,264	4,252,667
「その他」の区分の資産	—	—
全社資産(注)	10,729,962	10,981,079
財務諸表の資産合計	14,677,227	15,233,746

(注) 各報告セグメントに配分していない全社資産であり、その主なものは当社の現金及び預金及び管理部門に係る資産等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	303,672	550,633	26,316	42,924	329,989	593,558

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社管理部門に係る設備投資額であります。

【関連情報】

前事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
㈱成和	671,962	歯車及び歯車装置
	387,993	工事

当事業年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	779.37円	882.30円
1株当たり当期純利益	108.13円	108.90円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,539,465	1,550,400
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,539,465	1,550,400
普通株式の期中平均株式数(株)	14,237,418	14,237,296

(重要な後発事象の注記)

(藤沢工場の耐震工事)

当社は、2025年4月28日開催の取締役会において、下記のとおり藤沢工場の耐震工事を実施することを決議いたしました。

1. 目的

当社の藤沢工場は1968年(昭和43年)に建築し、築57年が経過し老朽化が進んでいることから、耐震工事により従業員の安全及び生産拠点の確保のため大規模な耐震工事を行うことといたしました。

2. 耐震工事の概要

- ①所在地 神奈川県藤沢市桐原町7番地
- ②総投資額 1,480百万円(概算)
- ③資金計画 自己資金または借入金等

3. 耐震工事の日程

- ①着工予定 2025年11月以降
- ②完了予定 2027年12月以降

4. 当該事象の損益に与える影響額

工事の内容により、資本的支出と費用的支出にわかれるため、影響額については精査中であります。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当事業年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	6,034,610	100.0	3.0
工事業	—	—	—
合計	6,034,610	100.0	3.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 工事業については、事業の性格上生産実績は算出しておりません。

②受注状況

当事業年度の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	7,188,176	74.9	2.8
工事業	2,405,511	25.1	△0.4
合計	9,593,687	100.0	2.0

- (注) 1. 金額は受注価格で示してあります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当事業年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		
	金額(千円)	構成比率(%)	前年同期比(%)
歯車及び歯車装置事業	7,207,629	75.4	1.2
工事業	2,347,918	24.6	△6.2
合計	9,555,548	100.0	△0.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。